



市民相談は日本共産党へ

森戸 よう子 東町5-14-10 ☎042 (383) 0514

水上 ひろし 緑町1-6-7-101 ☎042 (301) 9521

たゆ 久貴 貫井北町1-25-7-4-101 ☎042 (203) 1362

介護保険料(基準額)800円増の6400円に 市独自の減免制度対象を拡大

24日(水)に開催された介護保険運営協議会で、第9期介護保険事業計画における介護保険料について、基準額(月額)を前期から800円アップの6400円とすることが報告されました。

増の主な要因は、「制度上の要因」として、①介護職員の処遇改善加算、②介護報酬の改定、③高齢化率などから国調整交付金の減など、「市独自の要因」として、要介護者の増、特養ホームの整備などによる介護給付費

の増など、と説明。

介護給付費準備基金約2億8千万円から約1億6千万円を取り崩して、負担の軽減をはかっていると説明。

運協会長からは、「介護保険の制度設計が行き詰まっている。どこまで持ちこたえられるのか今後の課題である」との見解が示されました。

市議会・第1回定例会に議案として、提出される予定です。

また、「介護保険料の市独自減免制度の見直し

について」が報告され、減免要件を見直し対象を拡大することが報告されました。日本共産党が繰返し求めてきたものです。

なお、事業計画策定にあたり、厚生文教委員会として、また各会派の意見・要望が提出され、計画に一定反映したことが明らかにされました。

国民健康保険運営協議会 後期高齢者の限度額のみ2万円増に

国民健康保険運営協議会が15日(月)に開催さ



れ、「国保税の見直しについて」報告されました。

来年度の国保税は、税率改定は行わず、後期高齢者支援金分の賦課限度額を2万円引き上げるとしました。この影響額は、649万6千円です。

また、7割・5割・2割軽減の所得基準額を見直し、5割・2割の負担軽減を拡充します。これにより、「医療分・後期高齢者支援金分」で、5割軽減世帯が20世帯・2割軽減世帯が32世帯、計52世帯(0・35%)と増加し、「介護分」で、5割軽減が5世帯・2割軽減が5世帯、介護保険料に関する資料を掲載



(写真) 訴える樋口まこと予定候補

樋口まこと衆院東京18区予定候補 能登半島地震への支援募金を訴える

日本共産党は21日(日)、

樋口まこと衆院東京18区予定候補とともに、能登半島地震への支援募金活動に取り組みました。

樋口氏は、「能登半島地震で日本共産党は、住宅再建の支援、地場産業の復興、志賀原発の廃炉などを要請し、被災者支援のために全力をあげている」と支援募金への協力を訴えました。そして、「自民党のパーティー券



による裏金づくりは許せない。全容説明がまず必要。自民党政治に代わる希望ある新しい政治を実現しよう」と力強く訴えました。

市民が飛び入りで、募金箱をもって協力してくれました。1万円を超え募金が寄せられました。森戸よう子市議・水上ひろし市議が参加しました。

※裏面、介護保険料に関する資料を掲載



能登半島地震の被災状況が連日伝えられています。地震や津波被害の上に、さらに大雪と寒さが襲う事態です。いまだ行方不明の方もいて心が痛みます。水道や道路などのライフラインの回復や多くの家屋が倒壊と損傷する事態で、住まいの支援が急がれます。

こうした中、「万博中止して被災地に回せ」の#・ハッシュタグがx(旧ツイッター)上で拡散されています。万博開催経費は、国費だけでも1647億円。道路や鉄道のインフラ整備など関連経費を含めると10兆円を超え、投入される人や資材ははかりきれません。石川県の住宅被害は3万1670棟(20日現在)にのぼるとのこと。仮設住宅の建設はようやく始まったばかりです。万博の「大屋根(リング)」に使う木材は、仮設住宅約4千戸に匹敵するとのこと。財界からも「延期論」出ています。万博を中止し、人力や資材は復旧・復興に回すことが今こそ必要です。市議会でも「万博の中止」を求める意見書が可決しています。(水上 ひろし)